

平成 27 年 3 月 9 日

各 位

電気化学工業株式会社

商号の変更と英文表記の制定および  
新しいコーポレートロゴマークとコーポレートスローガンに関するお知らせ

電気化学工業株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：吉高紳介）は、平成 27 年 3 月 9 日開催の取締役会において、商号の変更および英文表記の制定を、下記のとおり決議したことをお知らせいたします。平成 27 年 6 月中旬開催予定の当社第 156 回定時株主総会において、定款の一部変更（商号の変更）の承認を条件として、平成 27 年 10 月 1 日より実施いたします。

また、同取締役会において、新たなコーポレートロゴマークとコーポレートスローガンを制定いたしましたことを、併せてお知らせいたします。

今回の新しいコーポレート・アイデンティティ（C I）の制定は、平成 27 年 5 月 1 日に創立百周年を迎え、次の 100 年に向けた新たな一歩を踏み出すにあたり、国内外での認知向上を図るとともに、チャレンジする文化を、グループ内により一層浸透させて、新しいデンカに生まれ変わる決意を示すものです。

記

1.新商号：**デンカ株式会社**

英文表記：Denka Company Limited

英文略号：Denka Co., Ltd.

2.商号変更日：平成 27 年 10 月 1 日（木）

3.新コーポレート  
ロゴマーク：

The logo for Denka, featuring the word "Denka" in a bold, blue, sans-serif font. The letters are contained within a thin blue rectangular border.

4.新コーポレート  
スローガン：

できるをつくる。

**Possibility of chemistry.**

5. 新ロゴマーク・  
スローガン利用開始：平成 27 年 4 月 1 日（水）

## 6. 今回の CI の目的

### (1) 商号変更について

当社は1915（大正4）年に、カーバイドと石灰窒素の製造販売を目的とする会社として設立されました。現在も電気炉を利用して製造する製品群を、当社の基盤事業として展開しておりますが、100年の歴史を経て、事業の多角化によって当社には電子材料や医薬等の分野まで「電気化学」の枠を超えた事業が数多く存在しています。一方、海外事業を展開する中、海外でも呼びやすい名称を商号とする必要性も高まってまいりました。

創立100周年の節目を迎えるにあたり、社名を従来から親しまれている「デンカ」に変更することによって、国内外でのより一層の認知向上を目指すとともに、「電気化学」の枠を超え、グローバルに展開する企業として成長することを目指します。

### (2) コーポレートロゴマークについて

企業としての新たな成長に向けて「攻めの姿勢」で挑戦し、時代を切り開く決意を内外に示すため、ロゴの一新を行います。誠実で信頼感があり、かつ普遍的な書体（ヘルベチカ）には、真摯な姿勢と誠実な対応をDNAとする、デンカの企業姿勢への強い想いを込めています。

### (3) コーポレートスローガンについて

当社が100年にわたって存続してきたのは、社会のニーズに的確に応え、ものづくりを通したソリューションを提供し、社会の信頼を得てきたからにはほかなりません。

新たなスローガンである「できるをつくる。」「Possibility of chemistry.」は、課題解決を通じて社会の発展に貢献する、企業姿勢を表わすものです。

デンカは、化学の可能性へ挑戦してソリューション（できる）を生み出し、新たな価値の創造（つくる）によって、社会からの期待と信頼に応えてまいります。

デンカは、全社運動「DENKA100」において、「高い技術で『資源』から『価値あるモノ』を生み出す企業となる」を企業理念に定めるとともに、2017年度の数値目標を目指した「新成長戦略」を推進し、環境・エネルギー・インフラ・健康などの成長分野へ経営資源を集中しながら、次の100年に向けた、力強い経営基盤の構築を目指しております。

デンカは、化学を通じて社会の進歩と人々の生活を力強く支え、「いつまでも信頼されるものづくり企業」を目指してまいります。

【本件に関するお問合せ先】

CSR・広報室 電話 03-5290-5511

以 上